関修委代表が関西へ
宿泊料値下げ要望

昨年なみは無理
奈良　交渉の余地のこす
京都

京都市における懇談会は九月二十六日午前十時半から京都旅館組合事務所会議室で開いた。

京都市側は三崎（日昇別荘）岸本（ホテル本能寺会館）大野（ホテル佐野家）石井（石長）野村（日昇館本館）の旅館側と観光バス側からは秋山（帝産オート）坪井（京都近鉄観光バス）大山（京都観光バス）今西（奈良交通京都）の諸氏。

―ことしの五月、関修委は京都市団体旅館協議会に対して宿泊料値下げの要望書を出しておいたが何の返事も得られなかったのは残念だった。

答　協議会としては回答を出すわけにはいかなかった。実は公取委から独禁法抵触について厳重な調査を受けた。要するに協議会や組合が話し合って料金などを打ち出すことが禁じられているためである。従って本日の会合も個々の業者として出席している。各旅館独自で交渉をお受けするよりほかはない。だから協議会としては昨年度の料金に戻すかどうかについては何も云えぬ立場にある。

―ことしの実情はどうであったか。

答　以上の理由から本年も旅館によって料金が違っている。

―万博のため料金が上り、修学旅行は影響を受けたが、来年は万博もないからと昨年と同額にすべきだと思う。団体として画一的でなくても修学旅行に便宜が与えられるようにしてほしい。

答　諸物価は高騰を続けていることは経営者としても困難ではないかと思う。

―格過の点でサービスできないか。生徒の使用する寝の割当てはどうか。

答　公共性の高い修学旅行だから旅館側はできるだけサービスにつとめることはもちろんだ。寝は中学生一人について〇・八畳としている。

―例のコメ代制度が依然として残っているが。

答　旅館としても考慮中で、まだ結論はでていない。われわれとしては〝安かろう悪かろう〟にしたくない。統計によると大多数の旅館は中学生料金が三十六年度以降一年ごとに五十円ずつ上っている。ところが四十四年の八百五十円がことしは万博のため千円になった。諸情勢からみれば本年の料金をそのまま据え置くのが妥当だと考えるのだが。

―そのまま踏襲するのでは父兄に対して説明できぬ。納得のいく方向を工夫してほしい。

答　政府資縁の観光旅館のように補助金はなく、長期融資の道は閉ざされ、また税金の点で何の恩典もない。また、消防法の改正で設備投資に多額の費用がさかんでいるのが実情だ。そのような面からの解決が料金問題につながっていることをご諒承願いたい。

〇……

奈良県の受入れ側との懇談会は同日正午から奈良市のホテル春日で開催、島中県観光課長（会長地方修派受入対策委員会委員長）松本県観光課課託、中野奈良市観光商工課長、曽我原明日香村史蹟観光課主事、植村奈良交通観光部員松岡奈良観光物産協会理事長、八尾、堀井、阪田、斎藤、鈴木、金田奈良市旅館組合員、森下吉野山旅館組合長の諸氏が出席した。

―以前は奈良の旅館の設備が悪く敬遠されていたようだが、最近では大いに改善されたと聞き、うれしく思う。関西旅行のうち一泊は奈良を利用したいとの意向もあるようだが、料金の点で来年はどうなるのか。

答　ご好意ある話を承わり関係者として感謝にたえない。宿泊施設については年ごとに拡充強化され、ご要望にこたえている。来年の修学旅行宿泊料はいま検討中だが、物価指数や人件費の高騰で苦慮している。昨年四月からことし五月まで一年間の物価状態をみると野菜もい五〇%、魚介五三%、畜産加工品三〇%、その他の食品一一%、人件費三〇%の値上りとなっている。

―学校でも給食があるのでその点は諒承できるが、時期によっては値下りするものもあるだろう。コメ代のことはどうなるのか。

答　食管法があるかぎりコメ代廃止はできない。

―一般旅客のばあいはどうか。

答　業務用の配給がある。修学旅行では配給が足りないので別途に買入れるより方法がない。今でも農村からくる修学旅行団体でコメを一括して送ってくるところさえある。

―来年の料金について具体的にきめたい。

答　本年と同額でお願いできれば幸いだが、具体的にはお互いの話し合いが必要だろう。奈良は過当競争がないからサービスの点で満足していただけよう。すでに行なった修派生の食事嗜好調査により献立を改めたり、食品衛生管理の面でも絶えず講習会を開いたりして万全を期している。畳は料金がからむので従来通り中学生一人〇・八畳に願いたい。さきに申しあげたように設備も改善され、市内の団体旅館三十三軒のうち六百名から七百名収容できるところもあり、分宿の不便はない。また、飛鳥や吉野方面も修学旅行地として最適と思われるので、ぜひ行ってほしい。とくに吉野地区では十九軒の旅館や宿坊のうち一度に四百人の宿泊ができるところもある。一泊の収容力は三千五百人だ。いずれにせよ奈良県としては各市町の機関が修学旅行に対して万全の受入れ態勢をしいていることをお認め願いたい。

滋賀　話合いに応じる

九月二十五日、交渉団は彦根城をはじめ琵琶湖周辺の諸施設を調査したあと大津市の旅館光寿で滋賀県側と懇談した。

出席者は伊夫貴県観光課長、山本大津市観光課業務係長、国領彦根市観光課業務係長、柴原比叡山自動車道支配人、片山奥比叡開発支配人、堀びわ湖バレイ取締役、前田びわ湖タワー専務、滋野園城寺執事、寺田近江鉄道観光バス課係長、田中帝産湖南交通主任、今井延暦寺会館支配人、中山琵琶湖旅行会館支配人、野村県推奨観光土産品協会（県観光課長補佐）桑石山観光協会事務局長ら県修誘致促進協議会員のほか事務局側から小財県観光課係長、加藤同主査伊香同主事の諸氏。

―来年から修学旅行も新幹線を利用することになり、行動範囲が広がる。山梨県を含めて関東各県では滋賀を選ぶことが多くなりそうだ。

答　歴史と景観の点で他府県におとらない当県に選定の可能性があることをお聞きし、非常にうれしい。われわれ県修派誘致促進協議会として万全の準備をしたい。

―京都へ行く場合の代表的なコースを知りたい。

答　新幹線と場合と、従来の専用電車の場合とに分けてすぐ作成したい。

―宿泊の設備はどうか。

答　琵琶湖や比叡山を中心に大きな旅館が多く、一度に九百名収容可能なところもある。

―私は毎年、修学旅行の生徒といっしょに来るが、残念ながら滋賀は拠点ではなかった。きょう、いろいろな施設を拝見したところどれも子どもの求めているものにしっかりとつながっている。施設の感覚が、ほかのところのものと違うことを発見した。とくに万博はすべてのものに変化をもたらしたともいえるが、例えばびわ湖バレイのカーレータやびわ湖タワーなどの施設は修派生に満足を与えるだろう。

―宿泊料金について。

答　延暦寺会館は万博でもほかより五十円安くしたが、びわ湖旅行会館などもこの線で行けるだろう。これをくずさぬようにしたい。

―例のコメ代は。

答　滋賀県内では旅館ごとの裁量にまかせている。今ときコメ代とかいうのもおかしいが、斡旋業者との関係もあり慎重を期したい。

―琵琶湖旅行会館では四十三年秋から引続き埼玉、千葉の二県が入り、来年春の申込みも数校きている。宿泊料は斡旋業者との関係もあり、押しつけられる傾向にある。県によっては大きな業者よりも小さな業者のほうが圧力は強いようだ。

―これいのは生徒の批判だ。わずかなことでも忘れず指摘してくるから施設に対する指導をお願いしたい。

新局面開拓を期待

関修委会長渋谷宣三氏の話　旅であったが、三府県とも短時間にうこぶる能率的な打合わせができた。とくに滋賀、奈良両県関係者の修学旅行受入れ体制の整備についての努力は修学旅行に新たな面を開拓する道をあけてくれると期待される。宿泊などについての諸条件の改善については一挙に解決することは困難であったが、今後さらに交渉を続ける努力が必要である。

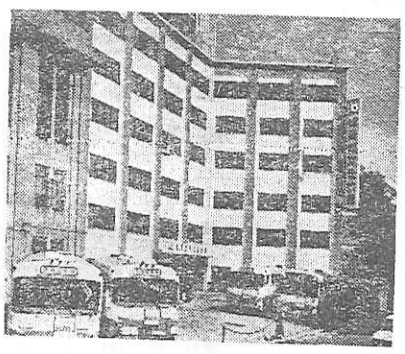
関修委代表の現地交渉（上から京都、奈良、滋賀）

関修委の顔ぶれ

関修委現地交渉団の顔ぶれは次の通り。

▽会長渋谷宣三（埼玉県中学校長会長）▽運営委員長塚出武男（栃木県中学校長会修旅部長）▽運営委員高橋武司（千葉県中学校修旅委員長）同中山将善（茨城県中学校修旅委員長）同荒畑義輔（埼玉県中学校修旅副委員長）同稚原大三郎（群馬県中学校修旅委員長）▽吉村良秀（千葉県中学校長会長代理・習志野三中校長）▽事務主幹山本実（全修協事務局次長）―敬称略―

修学旅行のご宿泊に……



■東京随一の環境・素晴しい展望
■交通至便・羽田から25分
■玄関前にバス15台の駐車場
■安全第一の諸設備完備
■清潔な調理場と快適な大食堂
■浄化装置の大小浴場

財団法人　修養団経営

東京青年文化会館

東京都渋谷区千駄谷4―25

電話（403）5111（代表）

修学旅行は

日本の歴史を眼で見る

奈良

奈良にお越しの節は是非下記の各店にお気軽にお立寄り下さいませ。

近畿日本ツーリスト指定店

奈良春日若草山地区休憩店

丸十物産／山都屋／三条小鍛冶／菊一文字／杉本物産／三笠物産／大和物産／神仙境／日日軒

旅にみる児童文学

滑川道夫

先年ある海外旅行社から依頼を受けて、日本人向きの「世界児童文学旅行」の立案をしてあげたことがあった。いわば「児童文学・世界名作の旅」といったところである。そのときわかったことではあるが、海外先進諸国には、古典的な児童文学作品の主人公の銅像とか、作家の遺跡とかが、よく保存され記念にされている。

たとえば、ロンドンの公園にピーターパン像が建って子どもたちに親しまれている。パリーの「ピーターパンとウェンディ」（一九一一）が創造したイギリスの永遠の子ども像と云えるものである。コペンハーゲンには、街中にほこりとするアンデルセン像がある。

市庁舎の広場で三年生ぐらいの女の子に「アナセン（あちらではアンデルセンとは呼ばない）を知っている？」と聞くと、その子が母を介して「偉大な芸術家です」と答えた。わたしは、そのとき、日本の三年生に「小川未明という人を知っていますか」とたずねるとしたら、いく人の子が知っているだろう、かと思ってみた。

アンデルセンの住宅は、フェーン島のオーデンセにアンデルセン記念博物館として保存され、連日各国の参観人で賑わっている。アンデルセンの作家としての地位を決定的にした有名な「人魚姫」を記念した有名な「人魚姫像」は、コペンの海岸の岩に座って、見る人たちの夢幻を誘いだしている。ピノキオでも、トム・ソーヤでも、なんらかの形で記念されて現代に生かされている。

〃〃〃〃〃 現代に生きる造型 〃〃〃〃〃

作品の主人公の「子ども像」はそれぞれの国の永遠の児童像というイメージを与えている。それに反して、日本ではそうした決定的な「子ども像」をもっていないのを残念に思わなければならない。

これはひとつには、日本の児童文学が代表的な日本の子ども像を造型していないということに関連するだろう。山本有三の「路傍の石」の主人公「吾一」像や坪田譲治の「善太と三平」像が、それぞれの時代の子ども像として残るかもしれないという程度のことかもしれない。

わたしは、戦後まもないころ、日本の子ども像の象徴として「桃太郎はやさしくて力持ち」の「桃太郎像」の建設を朝日新聞で提案したことがあった。ところが、戦時中に軍国主義者たちが「桃太郎」を次に序文の概要と作品の冒頭かを挙げてみよう。

あるとき玉島川に遊覧したところ、魚を釣る娘達に出あった。花のような容貌・高雅な風姿、とてもこの世のものとは思えない。

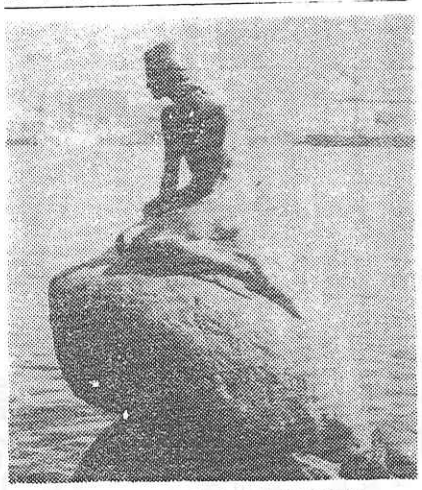
▽どちらのどなたですか。それとも仙女ですか。

▽私達は漁師の娘・草家のいやしいものです。ただ水や山を楽しんで、幸辺に立って魚をうらやんだり、山歌で霞霧を眺めたりしています。あなたに逢いできそうれしいです。

願する海人の児等（ことも）

夢よぶ人魚姫の像

――わずか文学碑ていどの日本――



コペンハーゲンにある人魚姫の像。

万葉史蹟めぐり　35

玉島川

川島勇

大伴旅人は、中国文学・老荘思想・仏教文化など外国文化のすぐれた理解者であった。名族大伴氏の氏の長者・政府の高官ということと併せて、名実ともに当時の代表的文化人だった。

しかし、藤原氏との勢力争いの勝敗はすでに見えていた大伴氏衰退の命運の中で、旅人の心境が安らかであったろうわけがなく、それは旅人をして

鮎（しる）なき物を思はずは一杯（ひとつき）の濁れる酒を飲むべからし

のような耽美的逃避的な作品をうたわせた原因でもあったろうと云えそうである。

旅人が大宰府長官だったときの異色的作品の一つに、「松浦河に遊ぶ」がある。旅人の神仙物語好みと優雅な風流士振とのにじみ出た十二首の短歌の連作であるが、作家としての旅人のうかがえる驚嘆すべき作品ともいえるものである。

同作品で旅人はまず序文に、当時伝来していた中国小説游仙窟や論語等を引用して華麗絢美な幻想世界を描き、ついで仙女（実は付近の漁師の娘）と自分との応答歌、さらにその話を伝え聞いた後代の人物の追想歌を続けるという構想になったものである。

アユ釣る仙女たち

堀田勇

松浦なる玉島河にあゆ釣ると立たせる子等が　【旅人】

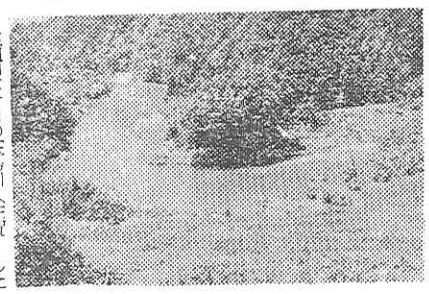
春されば我家の里の河門にはあゆこそ走る君待ちかてに　【娘】

松浦河に遊ぶ娘らはうち日さす宮にもいまだ住まねば　【旅人】

遠つ人松浦の浦にわかゆ釣る妹等を見らむ人の羨（とも）しさ　【旅人】

○……

玉島川の岸近くには、神功皇后がアユを釣られたという物語の伝承地や、九州にあって乱を起した（七四〇）藤原広嗣を祀る大村神社もある。（随筆家・写真も。写真は玉島川「ウの首」付近）



松浦河は今日の玉島川（佐賀県浜崎玉島町）の古名で、虹の松原で有名な浜崎の浜で海にそそいでいる。豊かな水が川底にみたぎって流れている。上流のウの首あたりでは曲折する清流が森の中を光りながら岩をかみ岸に砕けて流れている。今日でも世俗を忘れさせる静閑・幽すい境である。旅人ならずともしばらくは人間世界から脱出できそうな清明な佳景である。もし若い女性が清流に遊んでいるのを見たら、私たちもまたふと仙女を幻想するであろう。

帰りには　みんなで後始末

東京を美しくする運動
主唱／東京都　協賛／全修協

静かな有三青少年文庫（三鷹市）

三鷹市には「有三青少年文庫」（東京都）がある。「路傍の石」がこの旧宅で書かれた。いまは子どもたちの読書施設となっている。栃木市外の大平山公園には、有三文学碑が建っている。小川未明のふるさと高田市の春日神社には未明文学碑がある。雲の如く高く、雲のごとく輝き、雲のごとく困われず」のことばが刻まれて美しい。

「ひろすけ童話」で親しまれている浜田広介のふるさと山形県高畠町には二基の広介文学碑が建立されている。一基は校庭に、他は県境の鳩峯峠の景勝地に建っている。自然石に代表作「椋鳥の夢」のことばが刻まれている。晩春の頃は山つつじに色どられ、遠足の子どもたちはその碑のまわりの自然石に腰をおろして弁当をたべて

住民も創意工夫に参加

〝古都保存連盟〟発足へ

奈良県の明日香村で十月七日開かれた古都保存連盟の発起人会で正式に名称を〝古都保存連盟〟にまた同時に運動方針も決めた。

それによると①破壊の波から歴史的風土を守るため将来に悔いを残さぬ開発と建設をするよう国、都道府県、事業主、建設業者に要望する②〝線引き方式〟の保存で、特別地域などが無規制、無指定地区や風致規制の弱い地域に接続することを避け、保存地域を中心に周囲を緑などの地帯でかこむよう行政当局へ要望する③土地所有権や住民の生活を重視するが保存の公共性をも考え、住民が保存について創意工夫するよう運動する、など。参加したのは鎌倉、奈良、京都の文化人らで、設立総会は十二日鎌倉市で開く予定。

東京講演会ひらく

飛鳥古京を守る会

飛鳥古京を守る会（末永雅雄会長＝明日村役場内）の東京講演会は十月二十二日午後六時から東京千代田区有楽町・朝日新聞社講堂で開かれる。講師は同会会長、関西大学名誉教授・末永雅雄氏、関西大学助教授・網干善教氏、東京大学教授・井上光貞氏、作家・松本清張の諸氏。

柳生街道、飛鳥へ

大和文化会主催の本年度「秋季史蹟見学旅行」は十一月二十日から同二十二日まで二泊三日、柳生街道、山の辺の道、飛鳥方面を回わる。講師は国学院大学教授文学博士樋口清之氏。会費一万八千円で申込みは十月十四日までに東京千代田区丸の内、丸ビル三九〇区近鉄東京支社内同会へ。

県で報告会開く

関修委、宿泊料交渉で

関西方面へ宿泊料値下げ交渉に行った関修委はつぎの通りそれぞれの県で報告会を開いた。▽茨城（十月三日、水戸二中）▽千葉（同九日、習志野三中）▽栃木（同十三日、星ヶ丘中）▽埼玉（同十七日、大宮市桜木中学校）なお群馬は未定。

奈良公園で交通規制

奈良県では十月一日から奈良公園の車両交通規則にのり出した。歩行者の安全と緑を排気ガスから守るためで、幹線道路を除いてほぼ完全に車両をしめ出し、約二百㌶の歩行者天国を作る。

九州・別府への
修学旅行に……

客室77／収容人員1200／学習用資料展示の学術館／バス80台・乗用車 200台駐車可能／遊戯施設など完備

＜鶴見園レジャー・センター併設＞

鶴見園
観光ホテル

別府市南立石2152―1
電話　0977（3）3221
大阪案内所　大阪市旭区赤川町1―69
電話　06（922）2002
東京案内所　東京都千代田区神田鍛治町3―6
電話　03（256）4606

修学旅行には

すし弁当
幕の内弁当
お好み弁当

■完璧な衛生管理
■栄養価が高い
■低廉で迅速

弁当の専門店
よしとよ
京都市右京区松尾万石町
電話075（381）4215